

### 子供会育成講習会

楽しい子供会の運営方法やスケジュールの組み方について実技を中心に研修します。

- ① 4月23日(金) 講師佐藤博司氏(社会教育主事)
- ② 5月28日(金) 講師佐藤豊氏(笹口小教諭)
- ③ 6月25日(金)

時間はいずれも午後7時から8時50分まで  
場所は総合体育館です。子供会関係者はぜひ参加を。主催は黒埼町公民館。

### 町民ハイキング

- 行先 角田山(482m)
- 期日 4月18日(日)
- 朝8時45分に役場前に集合のこと
- 参加費 大人 600円  
小人 400円  
(小学生以上です)
- 定員 45名(先着順)



### 婦人硬式テニス教室

- 町内の婦人ならどなたでも。
- 期日 4月16日(金)~7月の毎週金曜日(1時半~3時半)
- 場所 総合体育館

### クラブリーダー研修会

- 体育関係のクラブ、サークルのリーダー研修会
- 期日 5月14日(金)、6月11日(金)、6月26日(土)
- 場所 総合体育館

### ジュニア体操教室

- 心身ともに健康になりましょう。
- 対象 小学校3年~6年生
- 期日 4月24日(土)~来年3月、毎週土曜日  
午後1時半~4時まで(計35回)
- 場所 総合体育館
- 会費 1000円(年間)
- 指導 町内在住の体育指導員
- 定員 60名

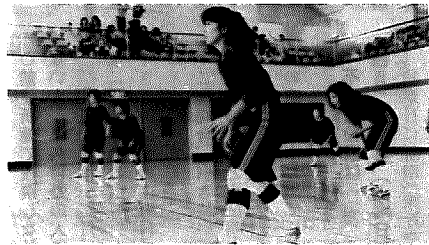


▶昨年度のみなさん

# ピックアップ

### ▼黒埼ママさんバレー準優勝

3月7日(日)、総合体育館で第9回西蒲原郡公民館婦人バレーボール大会が開かれました。本町からは黒埼ママさんチームと山田ママさんチーム(写真)の2チームが参加。他に郡内から11チームが出場し、黒埼ママさんチームは健闘し準優勝しました。なお、優勝は巻町チーム、3位は味方村チームでした。



### ▲手作りの男子バレーボール大会

参加者が運営から審判まで自主的に行ったのが、3月14日(日)の男子バレーボール大会。体育館に9チームが出場し、リーグ戦の結果、優勝は黒鳥、2位が山田連合、3位が金巻の各チームでした。

### ▼黒埼町献血友の会総会

みなさんは献血の重要性をじゅうぶんに認識されていると思います。昨年度、本町で献血した人は1,260人でした。昭和51年度が766人でしたから順調に増えつつあります。

さて、3月8日(月)、役場議場で黒埼町献血友の会の総会が開かれました。町内の事業所や各地区から約30人が出席し、浅妻町長から感謝状が手渡されました。また、善久の大越幸治さんは30回以上の献血をされ、日赤特別社員表彰を受けました。



町公衆衛生推進委員会(会長江端 貢)は、河川美化の功労が認められ、新潟土木事務所と建設省北陸地方建設局から、このたび表彰を受けました。  
同委員会は昭和五十年から、きれいな町づくりの一環として、毎年春・秋の二回、信濃川や中ノ口の岸に捨てられた「ゴミ」の処理などを行ってきました。また、広報紙やチラシなどで河川美化の協力を全町民にうたった、このほどこれら一連の努力が実ったものです。写真は表彰状を受ける加藤信吉さん。

### ▶町公衆衛生推進委員会



果敢表彰を受ける



### ▲大好き!1,000円スキー

教育委員会主催の1,000円スキーは大盛況。2月13日(日)、3月2日(火)、3月16日(火)の3回とも定員22名がすぐぐ切られてしまいました。幸運にも参加できた?みなさんは——  
「スキーは初めて。最初はころんでばかりでしたが、3回目では楽しくすべれるようになりました」(広木夏枝さん、寺地)  
「基礎を教えてもらおうと思って。来年もあれば参加したいなあ」(山際由美子さん、木場)  
「スキーは5回めぐらいかしら。1,000円でお昼も食べれるなんて」(松崎勝子さん、寺地)  
「できたら、もう少し回数を増加してもらえるといいですね」(堤由起子さん、諏訪町)——とされています。また、来年も行けるといいですね。

町の話題をお聞かせください。  
広報くろさき  
☎七三三〇一

## 古い生活用品を 集めています

「古い生活用品を小学校の一角(いちごう)で展示することにしました。  
そこでみなさんの家に、もし古い生活用品があるならば、提供してもらえないでしょうか。子供にころ使った遊具もお願いします。  
以下のような品物です。みの、ふかぐつ、ぼんどり、前かけ、ふしんかご、こすき、かま、ます、小さなタンス類、あんどん、雪げた、ぬりげた、ビー玉、パッチ、コマ、竹スキ、ゲタスケートなど  
お問い合わせは、宮田栄門さん宅(☎七二四九五)。または「広報くろさき」へ。

問い合わせはいつでも総合体育館  
☎七二五二二

# 募集

## ご協力をお願いします



「きんぎょ」という名のはかり  
もう見ませんねえ

本町の郷土史家、宮田栄門さん(大野諏訪町)が古い生活用品を集めておられます。  
宮田さんが、二月に大野小で郷土史の特別講義をした時(広報二百一号)、先生や子供たちから「絵や写真でなく本物がいい」という声を聞いたことがきっかけ。今までに小山呉服店さんや種村清松さん、また知人の協力で、あんどんやポンポンなど十数点が集まりましたが、まだまだ、たくさんのお用品があると思われまます。  
「子供たちの勉強の役に立つなら」と宮田さん。ご自身が館長を務められている大野公民館に展示予定でしたが、スペースに余裕がありません。大野小では「緒立の史料館」まで子供たち全員を引率す



▶今まで宮田さんが集められた  
日用品生活品です